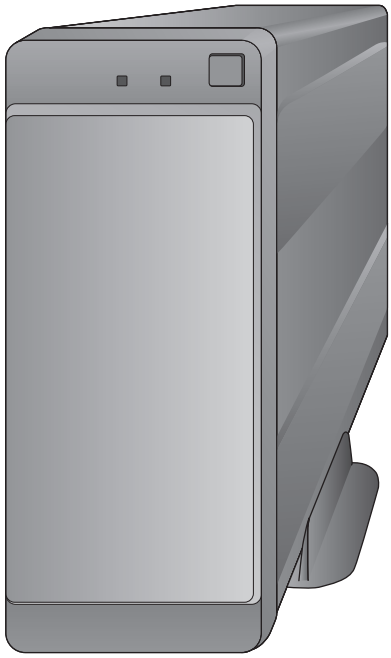
Panasonic

取扱説明書
〈オペレーターガイド〉

DATA ARCHIVER

品番 **LB-SC9**



このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
本書では、DATA ARCHIVER の使用方法を記載しています。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に**「安全上のご注意」（「取扱説明書〈ご使用前の準備〉」裏面）を必ずお読みください。**

困ったときは?

Q&A（27 ～ 29 ページ）
エラー、警告表示（30 ～ 34 ページ）

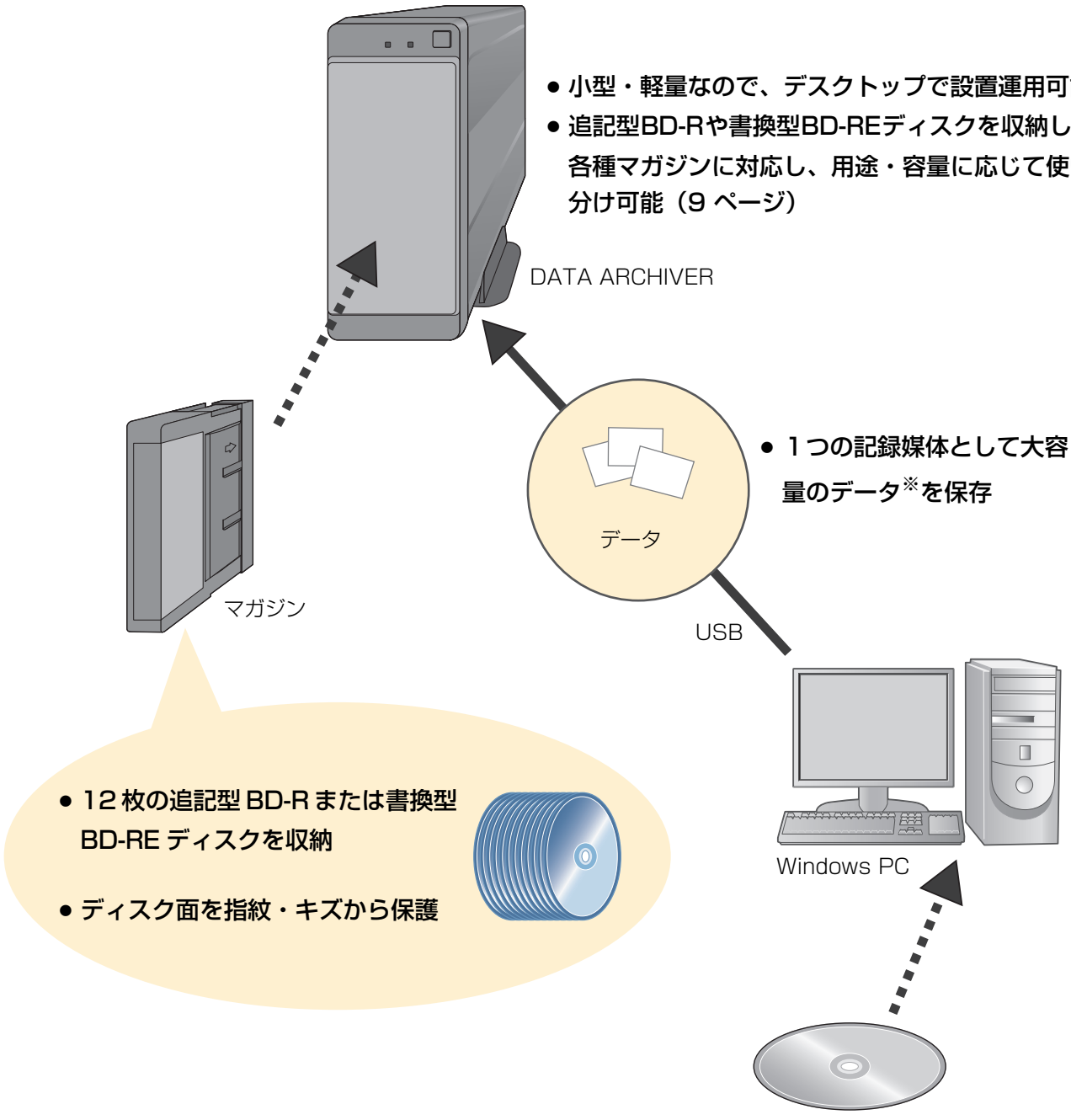
最新のサポート情報は、下記サポートサイトでご確認ください。

http://panasonic.biz/archiver/lb-sc9/support.html

SQW0076

本機の特長

本機は、BD-R または BD-RE ディスクを収納したマガジンに、データを長期間保存することができるマガジンドライブです。
USB 接続したパソコンからマガジン内へデータを書き込み / 読み取りすることができます。



- 小型・軽量なので、デスクトップで設置運用可能
- 追記型BD-Rや書換型BD-REディスクを収納した各種マガジンに対応し、用途・容量に応じて使い分け可能（9 ページ）
- 1 つの記録媒体として大容量のデータ※を保存
- 12 枚の追記型 BD-R または書換型 BD-RE ディスクを収納
- ディスク面を指紋・キズから保護
- 付属のDVD内のドライバーソフトをパソコンにインストールして、簡単に本機を設置（12 ページ）

※ **装置最大容量**
使用可能な 1 マガジンの最大容量は 1.2 TB（別売の BD-R マガジン使用 / アンフォーマットの場合）です。（5 ページ）

お使いいただくまでのご案内

本機を正しくお使いいただくためには、以下の手順を行ってください。

1 はじめに

本機を正しくお使いいただくための説明（よくお読みください）
（5 ～ 10 ページ）

↓

2 設置/接続前の準備

設置/接続前に必ずこの手順を行ってください。

① ソフトウェア動作環境の確認　（11 ページ）

↓

② ドライバーソフトのインストール（12 ページ）

↓

3 設置/接続

必ずこの手順で行ってください。

① 本機の設置　（13 ページ）

↓

② パソコンと接続　（14 ページ）

↓

③ マガジンを入れる（15 ページ）

↓

4 パソコンでの操作

本機を使用する（17 ～ 26 ページ）

■ ファームウェアの更新（26 ページ）

動作の改善や新機能の追加のために、当社は本機のファームウェアとドライバーソフトを更新することがあります。
アップデートの内容については下記サポートサイトをご覧ください。
http://panasonic.biz/archiver/lb-sc9/support.html

目次

本機の特長 2

お使いいただくまでのご案内 3

はじめに

ご使用の前に 5
付属品 5
別売品のご紹介 5

使用上のお願い 6
取り扱いについて 6
本機の設置について 6
AC アダプターについて 6
本機のお手入れ 7
譲渡 / 廃棄するとき 7
特記事項について 7

各部の働き 8

マガジンについて 9
マガジンの種類と特長について 10
RFID タグについて 10
マガジンの取り扱いと保管について 10

本機の設置と接続

設置 / 接続前の準備 11
ソフトウェア動作環境 11
ドライバーソフトのインストール 12

設置する 13
縦置き 13
横置き 13

パソコンと接続する 14

マガジンを入れる / 取り出す 15

パソコンから取り外す 16

パソコンで操作する

マガジンへファイル / フォルダーを書き込みする 17
ファイル / フォルダーの保存 17

マガジンを設定 / 管理する 18
ファイル / フォルダーの履歴の表示 / 閲覧 25

その他

ファームウェア / ドライバーソフトを更新する 26

Q&A 27
設置または接続 27
動作 28

エラー、警告表示 30
エラーコード表 31
警告コード表 33

仕様 35
DATA ARCHIVER 35
AC アダプター 35
マガジン 36

付録 37
著作権 37

用語集 38

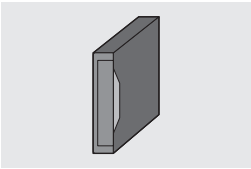
さくいん 39

■ 本書内の表記とイラストについて
本書内の製品姿図・イラスト・パソコン画面などは実物と多少異なりますが、ご了承ください。

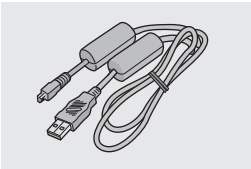
ご使用の前に

付属品

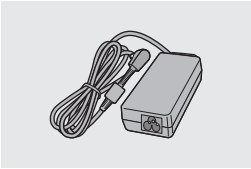
以下の付属品がすべて入っていることを確認してください。



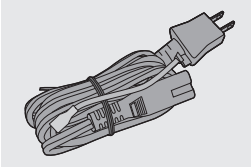
□ 600 GB BD-R マガジン（1本）
- 背表紙ラベル（1 枚）



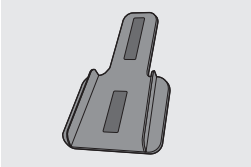
□ 専用 USB ケーブル（1 本）
K1HY09YY0017



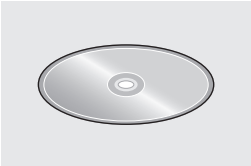
□ AC アダプター（1 個）
CF-AA6373A



□ 電源コード（1 本）
K2CF3YY00007



□ 縦置きスタンド（1 個）
SFB0003



□ DVD（1 枚）
- ドライバーソフト（12 ページ）
- オペレーターガイド（本書）

- イラストと実物の形状は異なっている場合があります。
- 付属品の品番は、2015 年 1 月現在のものです。変更されることがあります。
- 包装材料などは商品を取り出したあと、適切に処理をしてください。
- **付属の専用 USB ケーブル、AC アダプター、電源コードをお使いください。付属品以外のものを使用した場合、本機やパソコン本体を損傷するおそれがあります。**
- **電源コードは、本機専用ですので、他の機器には使用しないでください。また、他の機器の電源コードを本機に使用しないでください。**
- **接地接続は必ず、電源プラグを電源につなぐ前に行ってください。また、接地接続を外す場合は、必ず電源プラグを電源から切り離してから行ってください。**

別売品のご紹介

本機では以下の別売品をお使いいただけます。

品名	品番
1.2 TB BD-R マガジン	LM-BW12LB1J
600 GB BD-R マガジン	LM-BW6LB1J
600 GB BD-RE マガジン	LM-BX6B1J

- 別売品の品番は、2015 年 1 月現在のものです。変更されることがあります。

別売品の最新情報は、カタログ/ホームページなどをご覧ください。
http://panasonic.biz/archiver/lb-sc9/option.html

使用上のお願い

取り扱いについて

破損や機器の故障防止のために、次のことを必ずお守りください。

- 落としたり、激しい振動 / 衝撃を与えたりしない。
- お茶やジュースなどの液体をかけたりこぼしたりしない。

本機の設置について

- 閉め切った自動車内や長時間直射日光の当たるところ、暖房器などの近くで使用したり、放置しないでください。
- 「つゆつき」が起こりにくい場所に設置してください。
- 不安定な場所に設置しないでください。
- パソコンのファンの前に設置しないでください。
- 本機を重ね置きしないでください。
- 重いものを上に載せないでください。

つゆつきについて

冷えたビンなどを冷蔵庫から出してしばらく置いておくと、ビンの表面に水滴が発生します。このような現象を「つゆつき」といいます。

- 「つゆつき」が発生しやすい状況
  - ・急激な温度変化が起きたとき（暖かい場所から寒い場所への移動やその逆、急激な冷暖房、冷房の風が直接当たるなど）
  - ・湯気が立ち込めるなど、部屋の湿度が高いとき
  - ・梅雨の時期
- 「つゆつき」が起こったときは故障の原因になりますので、部屋の温度になじむまで（約 2 ～ 3 時間）、**電源を切ったまま放置してください。**

AC アダプターについて

本機を電源コンセントの近くに設置し、遮断装置（電源プラグ）へ容易に手が届くようにしてください。

- AC アダプターを接続した状態では、電力を消費しています（35 ページ）。長時間使用しないときは、節電のため電源プラグを電源コンセントから抜いておくことをお勧めします。
- AC アダプターの端子部を汚さないでください。

この装置は、クラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

本機のお手入れ

本機を接続機器から外し、AC アダプターを外した状態で乾いた柔らかい布でふいてください。

- 汚れがひどいときは、水にひたした布をよく絞ってから汚れをふき取り、そのあと、乾いた布でふいてください。
- ベンジン、シンナー、アルコール、台所洗剤などの溶剤は、外装ケースが変質したり、塗装がはがれるおそれがありますので使用しないでください。
- 化学雑巾をご使用の際は、その注意書きに従ってください。

譲渡 / 廃棄するとき

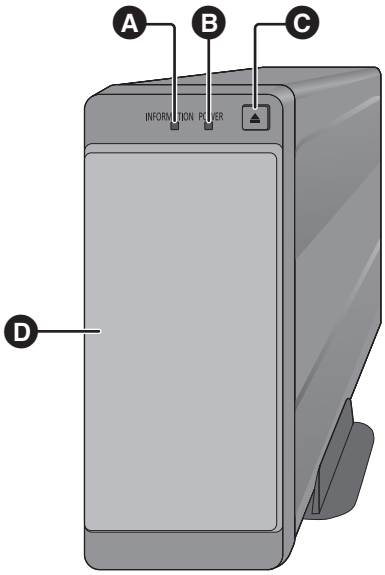
- 付属の DVD からインストールしたドライバーソフト関係の情報が記録されているパソコンや、設定をバックアップした媒体を譲渡もしくは廃棄するときは、情報漏えい防止のため初期化や物理的破壊をすることをお勧めします。
- 製品を廃棄する際は、各自治体の指示に従ってください。

特記事項について

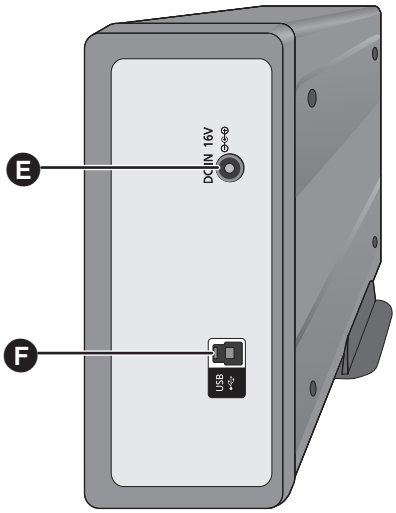
- 本機の使用、故障または何らかの不具合により生じたデータの損失ならびに、直接、間接の損害につきましては、保証期間中および保証期間経過後にかかわらず、当社は一切の責任を負いかねます。
- マガジンに格納するデータはお客様の責任において管理してください。本機をご使用になる前に必ず動作確認を行っていただくとともに、重要なデータに関しては、万一に備えてバックアップを行うようお願いいたします。
- ドライバーソフト（付属の DVD）および本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。
- すべてのパソコンについて本機の動作を保証するものではありません。
- 本機を利用して音楽用 CD 等の各種ディスク、インターネット上の画像や情報等著作権の対象となっている著作物を、複製または編集することについては、著作権法上、個人または家庭内など限られた範囲内での使用（以下「私的使用」と言います）のみ許容されます。
- 利用者が著作権をお持ちでない著作物を権利者に無断で複製、編集することは著作権法で禁じられています。また、著作物によっては、その使用許諾条件で複製が制限されたり、禁じられている場合がありますので、「私的使用」を目的とする場合でも使用許諾条件の内容に従ってください。

各部の働き

前面



背面

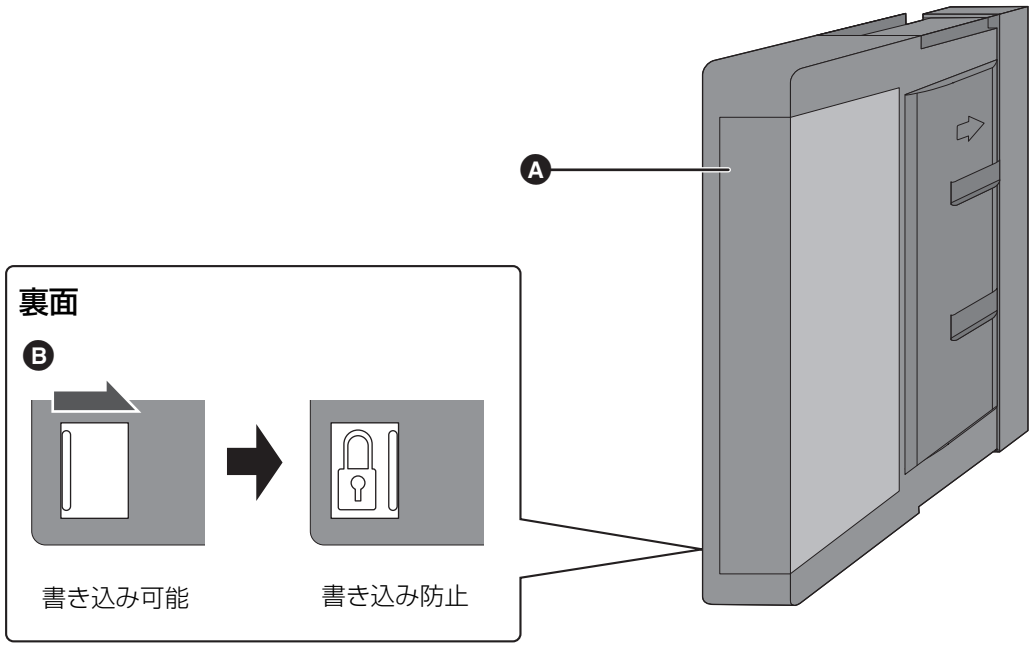


Ⓐ	INFORMATION ランプ	**本機の動作状態をお知らせします。** – 点滅 （緑） ： 本機がアクセス状態のとき （ファイル書き込み時、 マガジンを入れたときなど） – 点滅 （赤） ： 本機の置き方によりアクセスできない状態のとき （13 ページ） – 点灯 （赤） ： 本機に異常やエラーが発生したとき
Ⓑ	POWER ランプ	**電源が入ったとき、緑色に点灯します。** ● 本機の電源は、本機と AC アダプターを接続すると自動的に入ります。
Ⓒ	イジェクトボタン	**マガジンを取り出します。（15 ページ）**
Ⓓ	マガジンとびら	**マガジンを出し入れするときに、開閉します。** ● ほこりなどの異物の混入を避けるために、マガジンの出し入れをする時以外は、必ず閉じてお使いください。
Ⓔ	DC IN 端子	**AC アダプター（付属）を接続し、電源を供給します。**
Ⓕ	USB 端子	**専用 USB ケーブル（付属）で、パソコンと接続します。**

● パソコンから取り外すときは、必ず本書の手順をお守りください。（16 ページ）
● フロントパネル部には磁石が付いているため、磁気カードなどを近づけないでください。磁気の影響でキャッシュカードや定期券などが使えなくなることがあります。

マガジンについて

マガジンは付属のマガジンまたは本機専用のマガジン（別売）をご使用ください。（5 ページ）



Ⓐ	**背表紙ラベル領域**	**必要に応じて、同梱の背表紙ラベルを貼り付けてください。** **また、ラベルを貼り付ける場合、凹面の領域に合わせてください。** ● ラベルを貼るときは、しわや気泡が入らないように貼ってください。 ● 金属製のものを貼り付けないでください。 ● ラベルは所定の場所からはみ出したり、所定の場所以外に貼らないでください。 ● ラベルの一部がはがれたり、汚れたら貼り替えてください。 ● ラベルを貼り替える場合は、既存のラベルの上から重ねて貼らないでください。
Ⓑ	**書き込み防止スイッチ**	**データを誤って消去、または上書きするのを防止するためのスイッチです。本機にマガジンを入れる前に、マガジンの裏面にある書き込み防止スイッチの状態を確認してください。** – 書き込み可能 ： スイッチを左にスライド （鍵マークなし） – 書き込み防止 ： スイッチを右にスライド （鍵マークあり） ● 本機にマガジンを入れたあと、ドライバーソフトの操作で書き込み防止スイッチの状態を確認できます。（24 ページ）

マガジンの種類と特長について

■ 使用可能なマガジンの種類

BD-R マガジン	品番：LM-BW12LB1J 1.2 TB Recordable マガジン 品番：LM-BW6LB1J 600 GB Recordable マガジン
BD-RE マガジン	品番：LM-BX6B1J 600 GB Rewritable マガジン （繰り返し利用可能）

- 別売品の品番は、2015 年 1 月現在のものです。変更されることがあります。

■ 特長

- マガジン内には 12 枚の BD-R または BD-RE ディスクが収納されており、1 つの記録媒体として大容量のデータを保存することができます。
- 追記型BD-Rマガジンや書換型BD-REマガジンに記録されたファイル / フォルダーは削除できますが、空き容量は増えません。
  （書換型 BD-RE マガジンをフォーマットしたときのみ、空き容量を増やすことができます。）
- 追記型 BD-R マガジンで空き容量が少ないとき、記録されたファイル / フォルダーは削除できない場合があります。

RFID タグについて

マガジンには RFID タグが内蔵されており、本機ではマガジンの識別・管理に使用しています。

本機やマガジンに金属製のものや RFID などを貼り付けないでください。内蔵 RFID タグの書き込みや読み取りができず、故障する可能性があります。

マガジンの取り扱いと保管について

- 周囲温度・湿度条件については、「マガジン」（36 ページ）をご覧ください。
- マガジンはケースに入れて、縦置き (9 ページのマガジンイラストのように) で保管してください。
- マガジンを水などでぬらさないでください。
- マガジンを落とさないでください。
- 高温多湿、直射日光の当たるところにマガジンを放置しないでください。
- マガジンを分解しないでください。
- 「つゆつき」が発生しない環境で保管もしくは使用してください。
- マガジンの上に重いものを載せないでください。
- マガジンを上積みしないでください。

マガジンを廃棄するときのお願い

接続機器やドライバーソフトの機能によってマガジンのフォーマットや内容の削除をしても、ファイル管理情報が変更されるだけで、マガジン内のデータは完全には消去されません。また RFID タグの内容も消去されません。マガジンを廃棄される際は、物理的に破壊することをお勧めします。

- マガジンに記録される個人情報に関しては、お客様の責任で管理してください。

設置 / 接続前の準備

ソフトウェア動作環境

本機を接続するパソコンは、以下の要件を満たしている必要があります。
本機の設置 / 接続前に確認してください。

対応 OS	Windows® 8.1 (32 bit/64 bit) Pro/Enterprise Windows® 7 (32 bit/64 bit) Professional/Ultimate/Enterprise SP1
CPU	OS 要件を満足するもの
メモリ	OS 要件を満足するもの ＋ 50 MB
ディスプレイ	High Color (16 bit) 以上 デスクトップ領域 800 × 600 以上
ハードディスク	5 GB 以上の空き容量
インターフェース	USB3.0

(2015 年 1 月現在)

※上記の動作環境を満たす、すべてのパソコンについて動作を保証するものではありません。

■ パソコンの対応 USB 規格の確認

本機は USB3.0 対応のパソコンと接続することをお勧めします。
USB3.0 以外を使用した場合は、データ転送速度が遅くなったり、また十分な性能で動作しない場合があります。
お使いのパソコンの対応 USB 規格は、パソコンの説明書をご覧ください。

ドライバーソフトのインストール

本機をパソコンに接続する前に、パソコンへのドライバーソフト（付属の DVD）のインストールを行ってください。
- **DVD を入れる前に、他の起動中のアプリケーションソフトをすべて終了してください。**

操作手順は Windows 7 での説明となります。

準備

お使いのパソコンの動作環境を確認する。
- お使いのパソコンの説明書や「ソフトウェア動作環境」（11 ページ）をご覧ください。

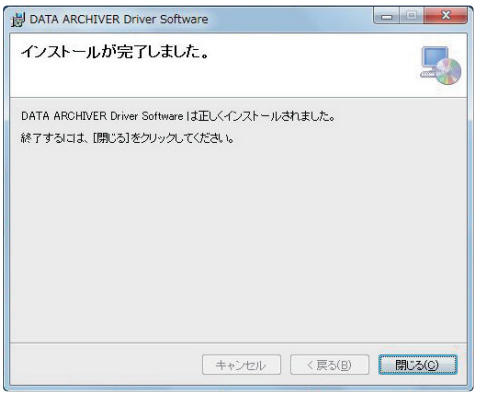
1 パソコンの電源を入れる

2 パソコンに DVD（付属）を入れる

3 付属の DVD 内にある、お使いの OS の対応 bit 数と一致するドライバーソフトをダブルクリックする
- お使いの OS の対応 bit 数が以下の場合
  - 32 bit の場合：setup32_xxxx.msi
  - 64 bit の場合：setup64_xxxx.msi

  （「xxxx」はバージョンによって異なります）

4 画面のメッセージに従ってインストールを進める
- インストール途中でEldoS Corporationのソフトウェアのインストール画面が表示された場合は、画面のメッセージに従ってインストールしてください。
- インストールが正常に完了すると下記の完了画面が表示されます。



5 「閉じる」をクリックしてプログラムを終了する

6 パソコンを再起動する

パソコンに本機を複数台接続する場合、2 台目以降は新たにドライバーソフトをインストールする必要はありません。

■ ドライバーソフトの削除について

ドライバーソフトをアンインストールしたい場合は、以下の手順で行ってください。

1 パソコンの電源を入れる

2 「スタート」→ 「コントロール パネル」を選ぶ

3 メニューが表示されたら、「プログラムのアンインストール」をクリックする

4 「プログラムのアンインストールまたは変更」画面が表示されたら、「DATA ARCHIVER Driver Software」をダブルクリックする

5 画面のメッセージに従ってアンインストールを進める

アンインストール完了後、パソコンを再起動してください。

■ メンテナンスサポート用ソフトについて

付属の DVD 内にある「maintenance.exe」はメンテナンスサポートで使用するソフトウェアです。
- 「maintenance.exe」をダブルクリックすると、パスワード入力画面が表示されますが、お客様はご使用になれません。

- 本ドライバーソフトではEldoS Corporationのソフトウェアを使用しています。
- デバイスマネージャーのディスクドライブに Storlib Virtual Storage が追加される場合がありますが、設定を変更しないでください。本機のドライブアイコンが表示されなくなるなど、正常に動作しなくなる可能性があります。
  もし設定を変更された場合には、パソコンを再起動してください。

設置する

本機は、置き方（縦置きまたは横置き）を選ぶことができます。

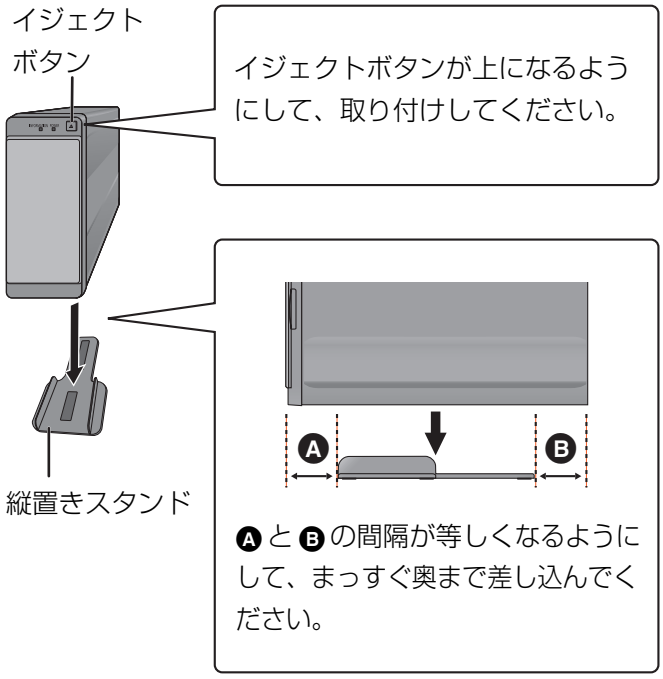
- 本機の操作中やマガジン読み取り中、またパソコンの電源を切った状態でも、本機を移動させるときはマガジンを抜いてください。マガジンを入れたまま本機を移動させると、機器の故障やマガジンを傷つける原因になります。

縦置き

縦置きでのパソコンとの接続、または取り外しは、必ず本機に縦置き スタンド（付属）を取り付けた状態で行ってください。（14、16 ページ）

- 縦置きスタンドを取り付けずに縦置きの状態で接続すると、ケーブルなどが引っ張られたときに本機が倒れたり落下したりするおそれがあります。

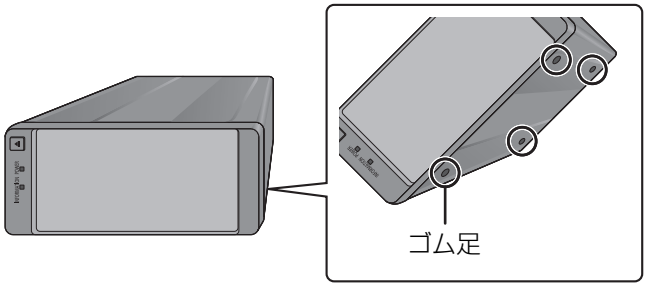
■ 縦置きスタンド（付属）の取り付け方



イジェクトボタンが上になるようにして、取り付けしてください。

Ⓐ と Ⓑ の間隔が等しくなるようにして、まっすぐ奥まで差し込んでください。

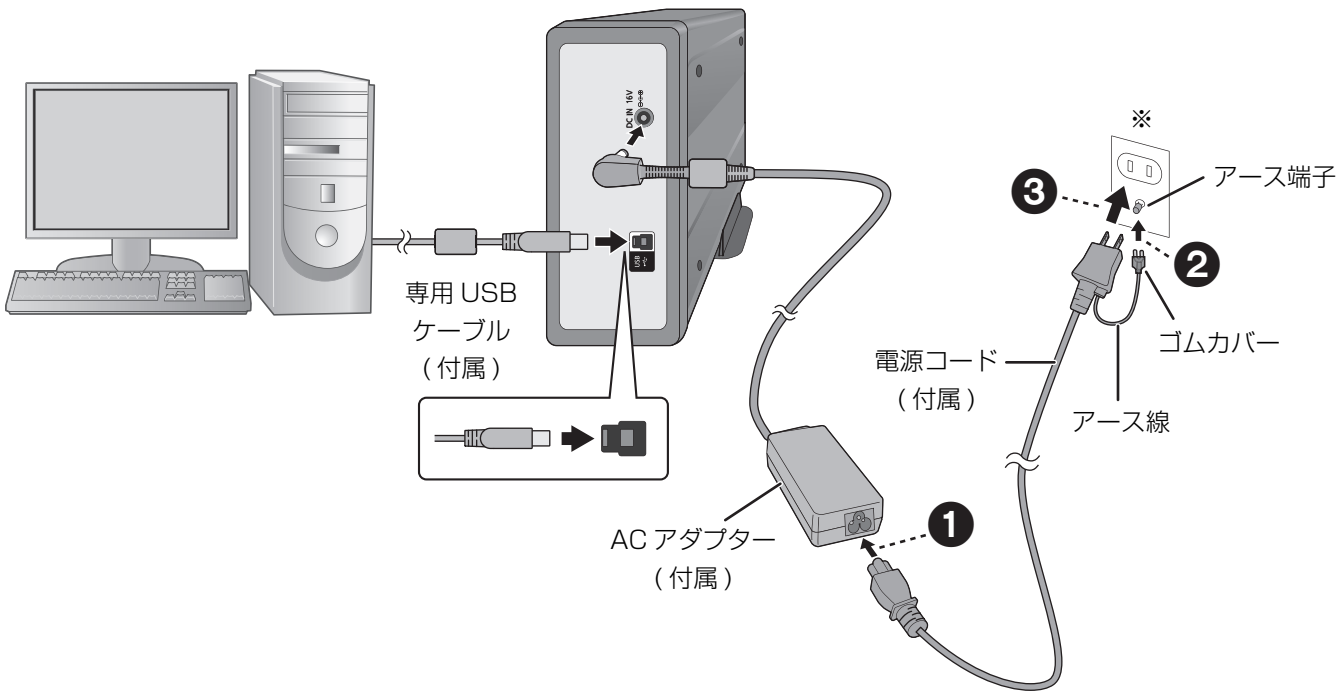
横置き



ゴム足が下になるように置いてください。

- 縦置きにするときは、必ず付属の縦置きスタンドを使用してください。
- 本機を複数台お使いになるときは、重ね置きしないでください。
- 左記の縦置き、または上記の横置き以外の置き方はしないでください。INFORMATION ランプが点滅（赤）して、マガジンにアクセスできない場合があります。

パソコンと接続する



※コンセントが接地極付 3P の場合は、市販のアースターミナル付変換アダプタをお使いください。
※アース端子がない場合やアース線の長さが足りない場合は、アースの工事が必要です。
お買い上げの販売店にご確認ください。（販売店については、付属の「取扱説明書〈ご使用前の準備〉」の「保証とアフターサービス」をお読みください。）

1 電源コードを AC アダプターに接続する

- 電源コードは ❶ ❷ ❸ の順に、奥までしっかり差し込んでください。接地接続は必ず、電源プラグを電源につなぐ前に行ってください。ゴムカバーから、アース線の先端を軽く引っ張り出してお使いください。
- ノイズ防止のため、必ず接地接続を行ってください。ノイズが発生すると、本機の性能が十分に発揮できなくなる可能性があります。

2 DC IN 端子に AC アダプターを接続する

- 接続後、自動的に本機の電源が入り、POWER ランプが点灯します。
  また、同時に INFORMATION ランプが点滅（緑）したあと、消灯します。

3 専用 USB ケーブルでパソコンと本機を接続する

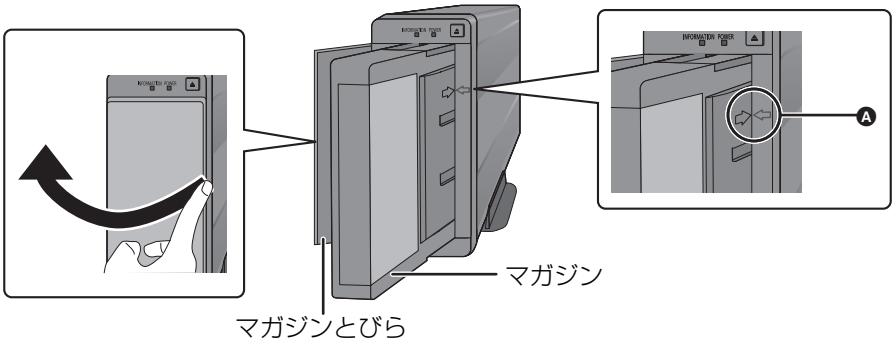
- 向きを確かめ、奥までしっかり差し込んでください。

- **付属の電源コード、AC アダプター、専用 USB ケーブルをお使いください。付属品以外のものを使用した場合、本機やパソコン本体を損傷するおそれがあります。**
- 本機は、パソコンの USB 端子からの電源供給（USB バスパワー）で使用することはできません。
- 電源プラグを電源コンセントに接続、または専用 USB ケーブルをパソコンに接続した状態では、電力を消費しています。長時間使用しないときは、節電のため電源プラグは電源コンセントから、また専用 USB ケーブルはパソコンから抜いておくことをお勧めします。接地接続を外す場合は、必ず電源プラグを電源から切り離してから行ってください。

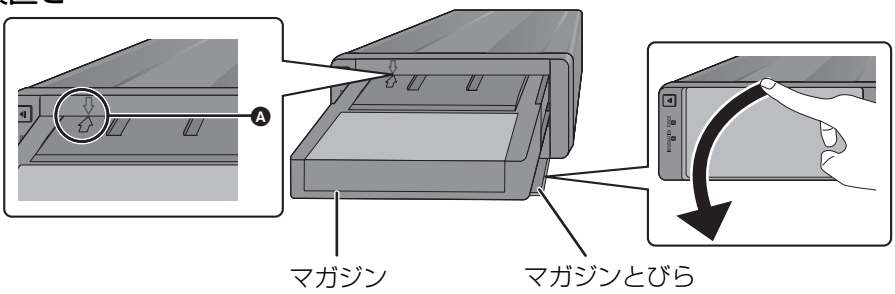
マガジンを入れる / 取り出す

■ マガジンを入れる

縦置き



横置き



1 マガジンとびらを開ける

- マガジンとびらを乱雑に扱うと外れるおそれがあるので、丁寧に開閉してください。
- マガジンとびらは必要以上に、無理に開けないでください。

2 本機にマガジンを入れる

- Ⓐ のように、マガジンの「⇧」先端と本機の「⇩」先端が向かい合っているのを確認し、マガジンが自動的に挿入されるまで軽く真ん中を押してください。
- マガジンを無理に押し込まないでください。
- マガジンを入れたあと、本機の INFORMATION ランプが点滅（緑）します。INFORMATION ランプが消灯したあと、エクスプローラー上に表示される本機のドライブアイコンへアクセスできるようになります。（17 ページ）

3 マガジンとびらを閉める

■ マガジンを取り出す

1 マガジンとびらを開ける

2 イジェクトボタンを押してマガジンを取り出す
または、パソコンからドライバーソフトの操作でマガジンを取り出す（20 ページ）

- 本機がマガジンアクセス中のとき、マガジンを取り出せるまで数分かかる場合があります。

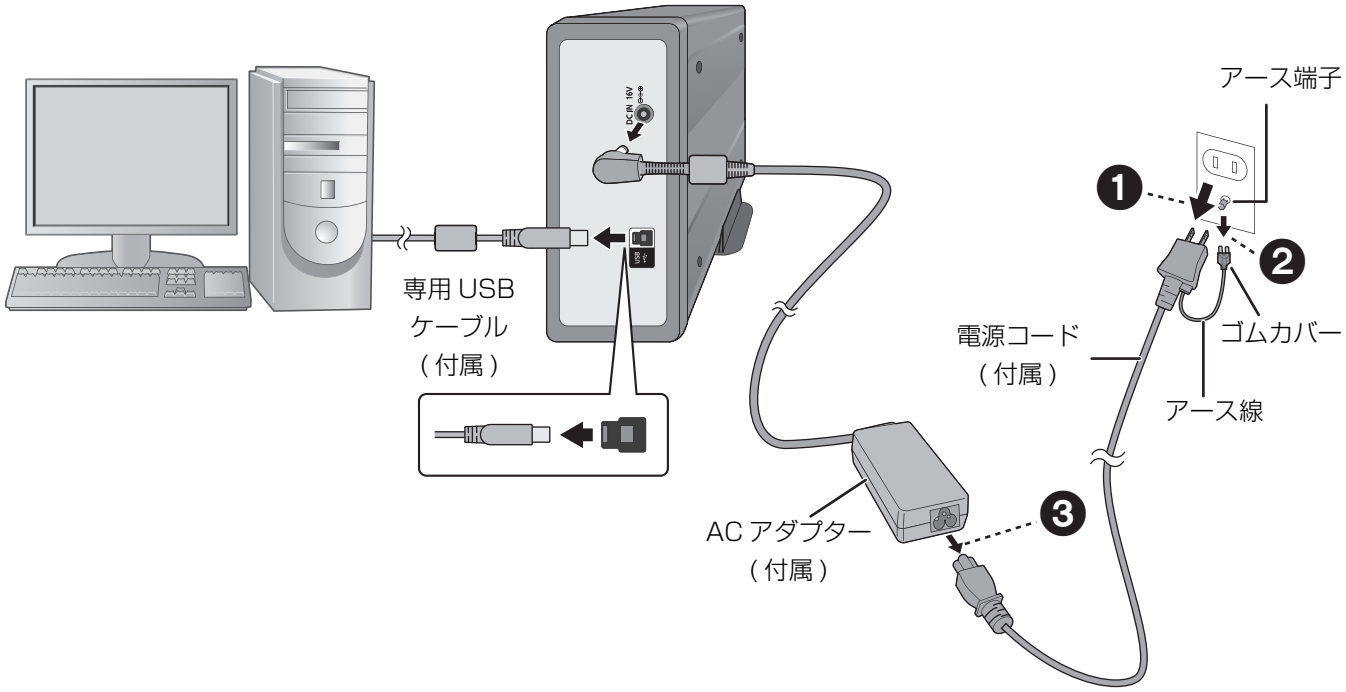
3 マガジンとびらを閉める

📖

- マガジン以外は絶対に入れないでください。
- **マガジンを入れた状態で、本機の置き方（縦置きまたは横置き）を変えないでください。機器の故障やマガジンを傷つける原因になります。**
- マガジンを入れたあと、INFORMATION ランプの点滅（緑）が消えるまでに、数分かかる場合があります。
- マガジンの取り出し操作のあとに再度マガジンを入れる場合、マガジンを完全に取り出してから行ってください。

パソコンから取り外す

本機をパソコンから取り外すとき、以下の手順を必ずお守りください。



1 マガジンを取り出す（15 ページ）

2 専用 USB ケーブルを取り外す

3 本機から AC アダプターを取り外す

- 取り外すと、本機の電源が切れ、POWER ランプが消灯します。

4 電源コンセントから電源プラグを抜く

- 電源コードは ❶ ❷ ❸ の順に、外してください。接地接続を外す場合は、必ず電源プラグを電源から切り離してから行ってください。

- マガジン書き込み / 読み取り中に、専用 USB ケーブルを抜かないでください。書き込み / 読み取り中のファイル / フォルダーが破損するおそれがあります。
- 本機にマガジンを入れたまま、専用 USB ケーブルや AC アダプターを取り外さないでください。
  書き込んだファイル / フォルダーが破損するおそれがあるため、マガジンが書き込み禁止（ライトプロテクト）になります。取り外した専用 USB ケーブルや AC アダプターを元に戻し、マガジンを取り出したあとに本機を取り外してください。
- 本機にマガジンを入れた状態で、専用 USB ケーブルや AC アダプターを接続したままパソコンの電源を切ることができます。

マガジンへファイル / フォルダーを書き込みする

Windows 標準のエクスプローラーを使って、パソコンからマガジンへファイル / フォルダーを書き込みすることができます。

- 操作方法は、標準のエクスプローラーと同じです。
- マガジンへファイル / フォルダーのアクセスがあるとき、INFORMATION ランプが点滅（緑）します。

操作手順は Windows 7 での説明となります。

ファイル / フォルダーの保存

マガジンへファイル / フォルダーの保存を行います。

準備

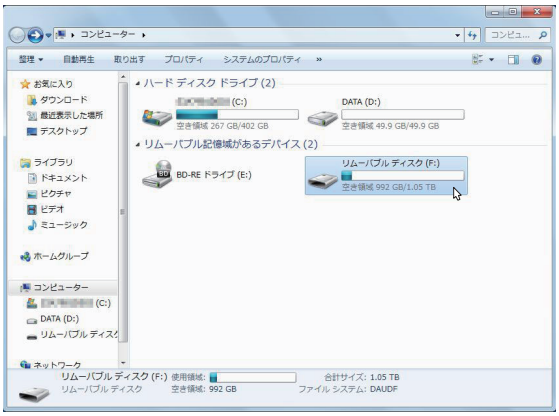
- ドライバーソフト（付属の DVD）をインストールする。（12 ページ）
- パソコンに本機を接続したあと、マガジンを入れる。（14、15 ページ）
- 本機にマガジンを入れる前に、マガジンの書き込み防止スイッチの状態が「書き込み可能」になっているかご確認ください。（9 ページ）

1 パソコン画面上で「コンピューター」をダブルクリックし、エクスプローラーを開く

- エクスプローラー上の本機のドライブアイコンに容量が表示されるまでお待ちください。容量の表示は、数分かかる場合があります。

2 本機のドライブアイコンをダブルクリックする

例）本機のドライブアイコンが「F：」の場合



3 保存したいファイル / フォルダーをエクスプローラーへドラッグアンドドロップする

- INFORMATION ランプが点滅（緑）し、消灯するとファイル / フォルダーの書き込みが完了します。

■ その他のファイル / フォルダー操作

ファイル / フォルダーの保存以外にも、Windows 標準のエクスプローラーで、ファイル / フォルダーの操作（作成や更新など）を行うことができます。

- パソコンにドライバーソフトをインストールしていないと、ファイル / フォルダーが正しく書き込み / 読み取りできません。必ずドライバーソフトをインストールしてからご使用ください。
- 追記型BD-Rマガジンや書換型BD-REマガジンに記録されたファイル / フォルダーは削除できますが、空き容量は増えません。（書換型 BD-RE マガジンをフォーマットしたときのみ、空き容量を増やすことができます。）
- マガジンの空き容量が少ないとき、記録されたファイル / フォルダーを削除できない場合があります。
- 多くのファイル / フォルダーを記録した場合など、条件によっては実際に利用可能な容量が減少することがあります。
- マガジン内のディスク上でファイル / フォルダーが記録される場所によっては、アクセスに時間がかかる場合があります。
- マガジンアクセス中に、専用 USB ケーブルを抜かないでください。アクセス中のファイル / フォルダーが破損するおそれがあります。
- ファイルの書き込み中に、本機の置き方（縦置きまたは横置き）を変えないでください。書き込みが中断する場合があります。
  置き方を変えた場合、ファイルが正しく書き込めたことを確認してください。
- マガジン内のファイルをアプリケーションから直接開くと、アプリケーションによってはマガジン内にテンポラリファイル / フォルダーを作成することがあります。この場合、マガジン容量を消費してしまうため、一旦マガジン内とは別の場所にファイル / フォルダーをコピーしてファイルを開くことをお勧めします。
  また、テンポラリファイル / フォルダーは元のファイル名とは無関係の名前で作成される場合があります。そのためファイルの履歴表示をすると、作成した覚えのないファイルが表示されることがありますが、異常ではありません。
- マガジンアクセス中にマガジン内のファイル / フォルダーをアクセスすると、アクセスに時間がかかる場合があります。
- ファイル / フォルダーの書き込みをキャンセルすると、キャンセルが完了するまでに時間がかかる場合があります。
- ウィルス対策ソフトウェア等が動作していると、アクセスに時間がかかる場合があります。
- エクスプローラーの進行状況は正しく表示されない場合があります。

マガジンを設定 / 管理する

ドライバーソフトをインストールして、本機やマガジンの設定 / 管理をすることができます。
本機のドライブアイコンまたはファイル / フォルダーアイコンを右クリックして表示される「ユーティリティ」で行います。

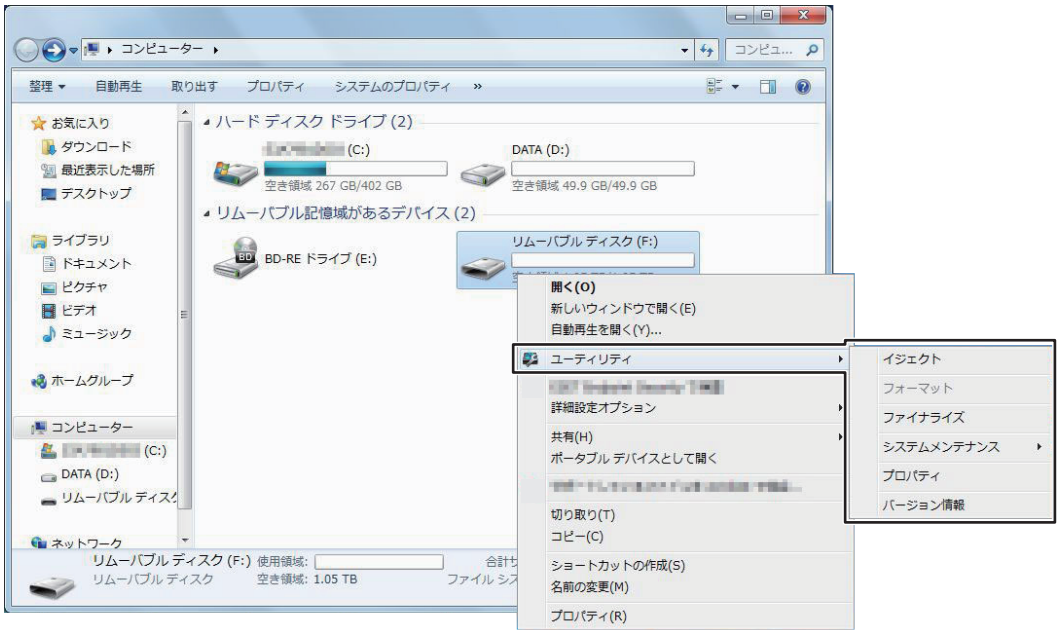
準備

- ドライバーソフト（付属の DVD）をインストールする。（12 ページ）
- パソコンに本機を接続したあと、マガジンを入れる。（14、15 ページ）

1 パソコン画面上で「コンピューター」をダブルクリックし、エクスプローラーを開く

2 本機のドライブアイコンを右クリックし、「ユーティリティ」を選ぶ
以下のようにユーティリティメニューが表示されます。ユーティリティメニューの一覧は、19 ページを参照してください。

例）本機のドライブアイコンが「F：」の場合



■ ユーティリティメニュー一覧

本機のドライブアイコンを右クリックし、「ユーティリティ」を選ぶと、以下のメニューが表示されます。

1 階層目	2 階層目	3 階層目	内容
ユーティリティ	イジェクト	ー	マガジンを本機から取り出します。(20 ページ)
	フォーマット	ー	マガジン内の全ディスクに記録されたファイル / フォルダーをすべて消去（再フォーマット）します。(書換型 BD-RE マガジンのみ) (20 ページ)
	ファイナライズ	ー	マガジン内のすべてのディスクにファイナライズを行います。(追記型 BD-R マガジンのみ) (21 ページ)
	システムメンテナンス	ファーム更新	本機のファームウェアを更新します。(21 ページ)
		エラーログ取得	最新のエラーログを取得します。(22 ページ)
		異常検出によるライトプロテクト解除	異常検出時にマガジンへ自動で設定された書き込み禁止（ライトプロテクト）を解除します。(22 ページ)
	プロパティ	設定 ● ALL ベリファイ記録を有効にする ● ファイル分割を有効にする	ファイル / フォルダーの書き込み設定を変更または確認します。(23 ページ)
		ドライブ情報	本機の情報を表示します。(24 ページ)
		マガジン情報	マガジンの情報を表示します。(24 ページ)
	バージョン情報	ー	ドライバーソフトのバージョンを表示します。(24 ページ)

■ ファイル / フォルダーを右クリックした場合

ファイル / フォルダーを右クリックし、「ユーティリティ」を選ぶと、以下のメニューが表示されます。

1 階層目	2 階層目	内容
ユーティリティ	履歴	上書き保存されたファイル / フォルダーでも、上書き保存以前のファイル / フォルダーの閲覧やコピー、履歴表示ができます。(25 ページ)
	削除済みファイル表示	削除されたファイル / フォルダーの表示 / 非表示を切り替えることができます。(25 ページ)

■イジェクト

マガジンを本機から取り出します。

- イジェクトボタンを押してマガジンを取り出すこともできます。（15 ページ）

本機の前にものを置かないでください。
マガジンとびらが開いたときに、ものに当たって倒れるなどで破損やけがの原因になることがあります。

1 マガジンとびらを開ける

2 本機のドライブアイコンを右クリックする

3 メニューから「ユーティリティ」→「イジェクト」を選ぶ

4 「はい」をクリックする

- INFORMATION ランプが点滅（緑）し、消灯するとイジェクトが完了します。
  イジェクトが正常に完了すると下記の完了画面が表示されます。

5 マガジンを取り出す

6 マガジンとびらを閉める

7 「OK」をクリックしてプログラムを終了する

- マガジンアクセス中は、イジェクト操作でマガジンを取り出すことはできません。

■フォーマット

マガジン内の全ディスクに記録されたファイル / フォルダーをすべて消去（再フォーマット）します。（書換型 BD-RE マガジンのみ）

フォーマットすると、記録した内容は消去され元に戻すことができません。消去してよいか確認してから行ってください。

1 本機のドライブアイコンを右クリックする

2 メニューから「ユーティリティ」→「フォーマット」を選ぶ

3 「はい」をクリックする

- INFORMATION ランプが点滅（緑）し、消灯するとフォーマットが完了します。
  フォーマットが正常に完了すると下記の完了画面が表示されます。

4 「OK」をクリックしてプログラムを終了する

- 初めてお使いになるマガジンは、本機へ入れた時に自動的にフォーマットされるので、ユーティリティからのフォーマット操作は必要ありません。
- 追記型 BD-R マガジンは、フォーマットできません。
- 書換型 BD-RE マガジンはフォーマットできますが、ファイル管理情報が消去されるだけで、マガジン内のデータは完全には消去されません。
- マガジンの使用状態によっては、時間がかかる場合があります。

■ファイナライズ

マガジン内の全ディスクをファイナライズします。（追記型 BD-R マガジンのみ）

ファイナライズすると、マガジンは再生専用となり、記録ができなくなります。よく確認してから行ってください。

1 本機のドライブアイコンを右クリックする

2 メニューから「ユーティリティ」→「ファイナライズ」を選ぶ

3 「はい」をクリックする

- INFORMATION ランプが点滅（緑）し、消灯するとファイナライズが完了します。
  ファイナライズが正常に完了すると下記の完了画面が表示されます。

4 「OK」をクリックしてプログラムを終了する

- マガジンの使用状態によっては、時間がかかる場合があります。

■システムメンテナンス

ファーム更新

本機のファームウェアを更新します。

マガジンを取り出してから、ファームウェアの更新を行ってください。

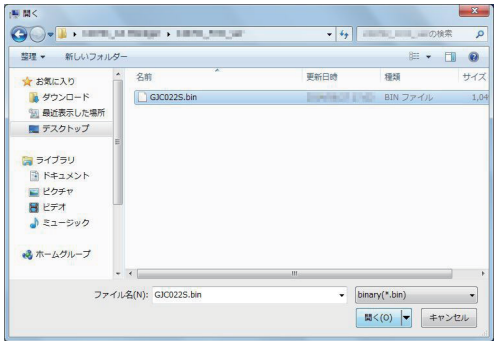
1 パソコンで下記の当社サポートサイトへアクセスする
http://panasonic.biz/archiver/lb-sc9/support.html

2 最新のアップデートファイルをパソコンの任意の場所にダウンロードする

3 本機のドライブアイコンを右クリックする

4 メニューから「ユーティリティ」→「システムメンテナンス」→「ファーム更新」を選ぶ

5 下記の画面が表示されたら、任意の場所に保存したファームウェアを選択する



6 「開く」をクリックする

- 更新が正常に完了すると下記の完了画面が表示されます。

7 「OK」をクリックしてプログラムを終了する

- ファームウェアの更新中に本機の電源を抜かないでください。
- ファームウェアの更新中はユーティリティの操作はできません。

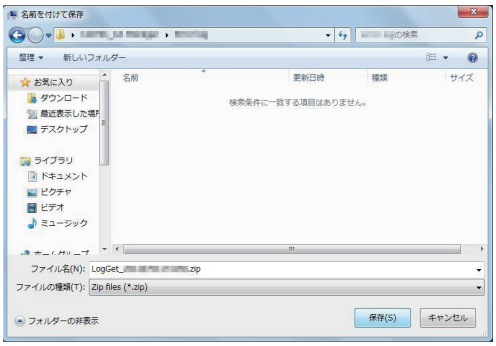
エラーログ取得

最新のエラーログを取得します。
エラーログの詳細は「エラー、警告表示」（30 ページ）をご覧ください。

1 本機のドライブアイコンを右クリックする

2 メニューから「ユーティリティ」→「システムメンテナンス」→「エラーログ取得」を選ぶ

3 下記の画面が表示されたら、ログ保存先のフォルダーを選択し、「保存」をクリックする



- ログの保存が正常に完了すると下記の完了画面が表示されます。

4 「OK」をクリックしてプログラムを終了する

異常検出によるライトプロテクト解除

マガジンを取り出す前にパソコンから本機を取り外した場合などに、書き込んだファイル / フォルダーが破損するおそれがあるため、マガジンが書き込み禁止（ライトプロテクト）になります。（16 ページ）
この機能は上記マガジンの書き込み禁止（ライトプロテクト）を解除し、強制的に書き込みを可能にします。

- この操作を行うと、書き込み禁止（ライトプロテクト）前に書き込んだファイル／フォルダーは保証されません。

■プロパティ

設定

ファイル / フォルダーの書き込み設定の変更または確認をします。

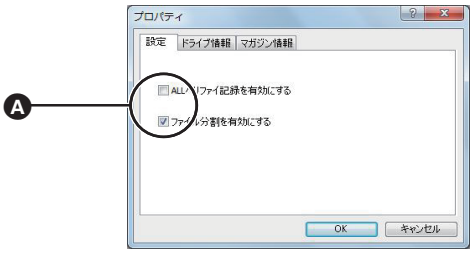
この設定はパソコン内に記憶されます。
別のパソコンにつなぐ場合は、再度この設定を行ってください。

1　本機のドライブアイコンを右クリックする

2　メニューから「ユーティリティ」→「プロパティ」を選ぶ

- 「設定」タブが選択されている画面が表示され、以下の設定内容の変更または確認ができます。
  - ALL ベリファイ記録を有効にする※ 1
    書き込み時の ALL ベリファイの有効 / 無効を切り替えます。
    初期値は「ALL ベリファイ無効」です。
  - ファイル分割を有効にする※ 2
    ファイル分割の有効 / 無効を切り替えます。
    初期値は「ファイル分割有効」です。

設定を有効にする場合、Ⓐのチェックボックスをクリックしてチェックマークを入れます。



※ 1「ALL ベリファイ無効」の場合 :
書き込みパフォーマンスを維持しつつ、保存に適した記録品質であることを確認するために、所定の条件のもと必要な部分のみベリファイを行います。

「ALL ベリファイ有効」の場合 :
すべての書き込みデータに対して、再生を行い再生可能かどうかをチェックします。書き込み時の転送速度は約半分に下がります。

※ 2「ファイル分割無効」の場合 :
書き込みするファイルのサイズがディスクの空き容量を超える場合、ファイルを分割せずに次のディスクに記録します。

- 元のディスクの空き領域は使用できなくなります。
- ディスク 1 枚当たりの最大記録容量を超えるサイズのファイルは書き込みできません。
- ファイルの書き込み中に別のファイルの書き込みはできません。
  （別のファイルの書き込みがエラーになります。）

「ファイル分割有効」の場合 :
書き込みするファイルのサイズがディスクの空き容量を超える場合、ファイルを分割して複数のディスクに記録します。

- マガジン内のファイルをアプリケーションから直接開くと、アプリケーションによっては読み取りに時間がかかり、動作が中断する場合がありますので、一旦マガジン内とは別の場所にファイル / フォルダーをコピーしてファイルを開くことをお勧めします。

ドライブ情報

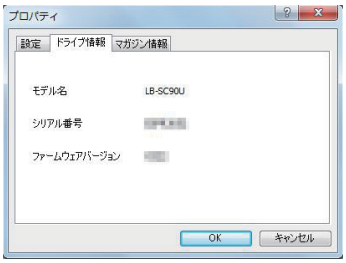
本機の情報を表示します。

1 **本機のドライブアイコンを右クリックする**

2 **メニューから「ユーティリティ」→「プロパティ」を選ぶ**

3 **表示された画面上で、「ドライブ情報」タブを選ぶ**

- 以下の本機の情報を確認できます。
  - モデル名
    本機のモデル名を表示します。
  - シリアル番号
    本機のシリアル番号を表示します。
  - ファームウェアバージョン
    本機のファームウェアのバージョンを表示します。



マガジン情報

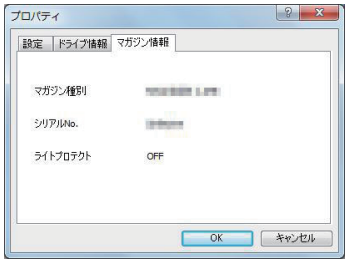
マガジンの情報を表示します。

1 **本機のドライブアイコンを右クリックする**

2 **メニューから「ユーティリティ」→「プロパティ」を選ぶ**

3 **表示された画面上で、「マガジン情報」タブ を選ぶ**

- 以下のマガジンの情報を確認できます。
  - マガジン種別
    マガジン内のディスクタイプと容量を表示します。
  - シリアル No.
    マガジンのシリアル番号を表示します。
  - ライトプロテクト
    マガジンの書き込み防止スイッチの状態を確認できます。（9 ページ）
    書き込み防止スイッチが「書き込み可能」の状態では「OFF」、「書き込み防止」の状態では「ON」と表示します。



■バージョン情報

ドライバーソフトのバージョン情報を表示します。

1 **本機のドライブアイコンを右クリックする**

2 **メニューから「ユーティリティ」→「バージョン情報」を選ぶ**

- ドライバーソフトのバージョン情報を確認できます。

ファイル / フォルダーの履歴の表示 / 閲覧

マガジン内のファイル / フォルダーが上書き保存されても、上書き保存以前のファイル / フォルダーを表示 / 閲覧できます。
また、削除されたファイル / フォルダーでも、削除前のファイル / フォルダーをその更新履歴も含めてすべて表示 / 閲覧できます。

フォーマットを行った場合、フォーマット前のファイル / フォルダーの表示 / 閲覧および履歴の表示はできません。

■履歴

ファイル / フォルダーの履歴や、上書きされる以前のファイル / フォルダーを表示 / 閲覧できます。

1 **本機のドライブアイコンをダブルクリックする**

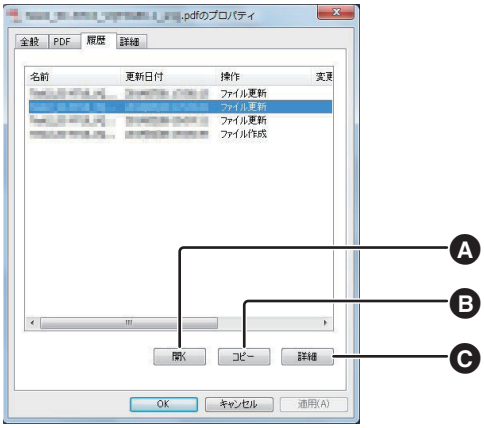
2 **保存しているファイル / フォルダーを右クリックする**

3 **メニューから「ユーティリティ」→「履歴」を選ぶ**

4 **下記のプロパティ画面が表示されたら、「履歴」タブをクリックする**

5 **読み取りたい過去ファイルを選び、以下のボタンをクリックする**

- Ⓐ **選択した過去ファイルを開く**
  ファイルは読み取り専用として開かれます。
- Ⓑ **フォルダーを指定して、選択した過去ファイルをコピーする**
  マガジン内にコピーすることはできません。
- Ⓒ **更新履歴の詳細を確認する**



- ファイル / フォルダーを更新すると、更新履歴が残ります。この場合、マガジン容量が消費されます。

■削除済みファイル表示

削除されたファイル / フォルダーの表示 / 非表示を切り替えることができます。
表示を有効にした場合、マガジン内の削除していないファイル / フォルダーと共に表示することができます。

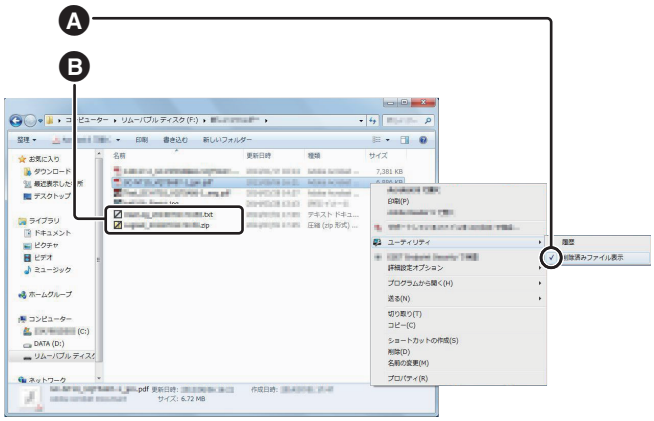
「削除済みファイル表示」を有効にした場合、そのマガジンは書き込み禁止状態になります。
マガジン内のすべてのファイル / フォルダーは、読み取り専用になります。

1 **本機のドライブアイコンをダブルクリックする**

2 **保存しているファイル / フォルダーを右クリックする**

3 **メニューから「ユーティリティ」→「削除済みファイル表示」を選ぶ**

- 削除されたファイル / フォルダーの表示 / 非表示が切り替わります。
  Ⓐ にチェックマークが入った状態のときに、Ⓑ の削除済みファイル / フォルダーが表示されます。



- 上書きされたファイルの場合と同様に、削除済みファイル / フォルダーを右クリックし、メニューから「ユーティリティ」→「履歴」を選んで過去ファイルを表示 / 閲覧できます。
- 削除済みファイル / フォルダーを元に戻す場合は、一旦マガジン内とは別の場所にコピーしたあと、マガジン内にコピーしてください。

ファームウェア / ドライバーソフトを更新する

動作の改善や新機能の追加のために、当社は本機のファームウェアとドライバーソフトを更新することがあります。以下の方法で更新を行ってください。

準備

本機とドライバーソフト（付属の DVD）をインストールしたパソコンの電源を入れ、接続する。（14 ページ）

ファームウェアやドライバーソフトの更新をするときは、マガジンを取り出してください。

本機のアップデート

詳しくは「ファーム更新」（21 ページ）をご覧ください。

ドライバーソフトのアップデート

1 パソコンにインストールされているドライバーソフトをアンインストールする

- 詳しくは「ドライバーソフトの削除について」（12 ページ）をご覧ください。

2 パソコンで下記の当社サポートサイトへアクセスする

http://panasonic.biz/archiver/lb-sc9/support.html

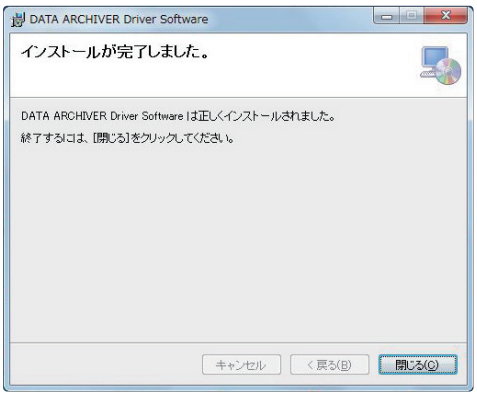
3 最新のドライバーソフトをパソコンの任意の場所にダウンロードする

- お使いの OS の対応 bit 数と一致するドライバーソフトをダウンロードしてください。

4 手順 3 でダウンロードしたソフトウェアを起動する

5 画面のメッセージに従ってインストールを進める

- インストール途中で EldoS Corporation のソフトウェアのインストール画面が表示された場合は、画面のメッセージに従ってインストールしてください。
- インストールが正常に完了すると下記の完了画面が表示されます。



6 「閉じる」をクリックしてプログラムを終了する

7 パソコンを再起動する

- ファームウェアの更新中に本機の電源を抜かないでください。
- ファームウェアの更新中はユーティリティの操作はできません。

Q&A

わからないときや困ったときは、以下の項目を確認してください。
問題が解決しない場合のお問い合わせ先については、お買い上げの販売店にご確認ください。
- 販売店については、付属の「取扱説明書〈ご使用前の準備〉」の「保証とアフターサービス」をお読みください。

設置または接続

項目	症状	原因・対策
○マガジンに関する問題		
本機へのマガジン挿入について	奥まで挿入できない	→挿入方向を確かめて挿入し直してください。 →本機の設置状態を確認してください。（13 ページ） →マガジンに異物が付いていないか確認してください。 →本機の電源プラグを電源コンセントから抜き差ししてから、マガジンを挿入し直してください。 それでも解決しない場合、お買い上げの販売店へ連絡してください。
	挿入できたが認識されない	
マガジン取り出しについて	イジェクトボタンを押しても、マガジンを取り出せない	→ドライバーソフトの操作で取り出せる場合があります。お試しください。（20 ページ） →本機の電源プラグを電源コンセントから抜き差ししてから、イジェクトボタンを押してください。 それでも解決しない場合、お買い上げの販売店へ連絡してください。
ボリューム、マガジンについて	マガジンの最大容量を制限したい	対応していません。
	付属のマガジンまたは本機専用のマガジン（別売）以外のものを使用したい	対応していません。
○パソコンとの接続に関する問題		
接続の認識について	OS から何も認識しない	→ケーブル本体やケーブル接続を確認してください。
転送速度について	データの転送速度が遅い	→付属の専用 USB ケーブルを使用しているか、接続が確実にされているかを確認してください。

動作

項目	症状	原因・対策
○電源に関する問題		
電源が入らない	POWER ランプが点灯しない	→ AC アダプターが電源コードと本機に確実に接続されているかを確認してください。 確認する際には電源コードが通電していない状態で行ってください。 それでも解決しない場合、お買い上げの販売店へ連絡してください。
電源を入れたあと、パソコンでドライブとして認識されない	OS から何も認識しない	→ケーブル本体やケーブル接続を確認してください。 →本機の電源プラグを電源コンセントから抜き差ししてから、専用 USB ケーブルでパソコンと本機を接続し直してください。 それでも解決しない場合、お買い上げの販売店へ連絡してください。
○ INFORMATION ランプに関する問題		
INFORMATION ランプについて	パソコン画面でエラーが表示されているのに光らない	→電源プラグを電源コンセントから抜き差ししてください。 それでも解決しない場合、お買い上げの販売店へ連絡してください。
○読み書きに関する問題		
マガジンの読み取りについて	マガジンを認識しているが、読み取りができない	→エラーが発生していないか確認してください。 エラーが発生している場合、エラーコードを確認し、対策を試してください。(31 ページ)
マガジンへの書き込みについて	マガジンを認識しているが、書き込みができない	→エラーが発生していないか確認してください。 エラーが発生している場合、エラーコードを確認し、対策を試してください。(31 ページ) →マガジンがファイナライズされていると追記できません。別のマガジンを使用してください。 →マガジンの書き込み防止スイッチが書き込み防止になっていないか確認してください。 →「削除済みファイル表示」(25 ページ) を有効にしたために、マガジンが書き込み禁止状態になっていないか確認してください。 有効の場合、無効にしてください。

項目	症状	原因・対策
○ソフトウェアに関する問題		
アップデートについて	アップデートファイルの入手方法がわからない	→アップデートの内容については下記サポートサイトをご覧ください。 http://panasonic.biz/archiver/lb-sc9/support.html
	アップデートできない	→ドライバーソフトがすでにパソコンにインストールされていないか確認してください。 インストールされている場合、ドライバーソフトを削除したあと、再インストールしてください。（12 ページ）
	その他	→再度アップデートファイルを入手して試してください。
アップデート後について	ソフトウェアアップデート後、起動しない	お買い上げの販売店へ連絡してください。
インストールについて	インストールできない	→ OS とドライバーソフトの対応 bit 数が一致しているか確認してください。 例）OS が Windows® 7 (64 bit) の場合 : 64 bit 対応のドライバーソフトをインストールしてください。
ファイル / フォルダーへのアクセス	空き容量があるのにファイルが書き込めない	下記の確認をしてください。 ● フォルダーが読み取り専用になっていないか ● キャッシュ容量が不足していないか
ユーティリティでの操作	ユーティリティが操作できない	ドライバーソフトが正しくインストールできていません。再インストールしてください。
	ユーティリティが表示されない	
○その他の問題		
本機について	操作ができない	→ドライバーソフトをインストールしてエラーログを確認し、対策を試してください。（30 ページ）

エラー、警告表示

本機の動作中にエラーまたは警告すべき事態が発生した場合、接続中のパソコン画面上でのポップアップ表示で通知し、ログへ記録します。

- 警告が発生した場合、内容によっては行っている処理を中断します。

エラーまたは警告の対処

エラーまたは警告すべき事態が発生した場合、エラー、警告コードを確認し、「エラーコード表」（31 ページ）または「警告コード表」（33 ページ）を参照し、対処方法を試みてください。
どうしても解決できない場合や修理が必要な場合は、お買い上げの販売店へ連絡してください。

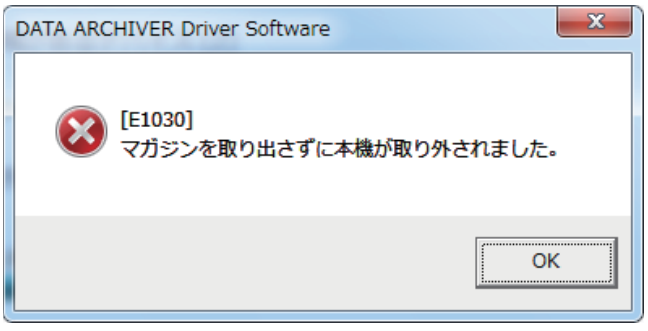
- 販売店については、付属の「取扱説明書〈ご使用前の準備〉」の「保証とアフターサービス」をお読みください。

■ エラーまたは警告コードの確認方法

[パソコン画面上のポップアップ]

エラー、警告が発生するとパソコン画面上にエラーコードまたは警告コードとそのコードに応じたメッセージがポップアップ画面で表示されます。
コードとメッセージの確認後、ポップアップ画面上の「OK」をクリックすることによりポップアップ画面が消えます。

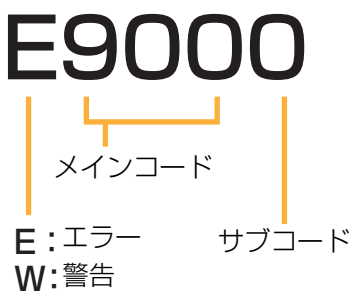
表示例



エラーまたは警告の履歴は「エラーログ取得」（22 ページ）で確認してください。

[エラー、警告コードの見方]

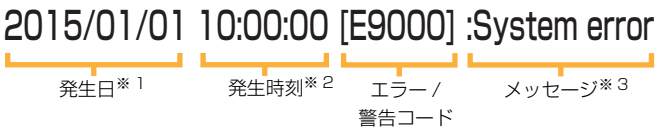
例



[エラーログ取得]

「ユーティリティメニュー」の「エラーログ取得」で、エラーまたは警告の履歴を確認してください。（22 ページ）

表示例



※ 1 設定されている年月日表示形式で表示します。
※ 2 設定に関わらず、24 時間表示です。
※ 3 内容によって、複数行にわたる場合があります。

エラーコード表

コード	対処方法
E1000	本機内部の記憶メモリまたは周辺回路の故障を検出しました。 修理が必要です。
E1010	本機内部の温度が高くなっています。 →マガジンを取り出してしばらく時間を置いたあと、操作をやり直してください。
E1020	本機内部のソフトウェア処理でエラーを検出しました。 →専用 USB ケーブルをパソコンから抜き差ししたあと、操作をやり直してください。 →本機をパソコンおよび AC アダプターから取り外して再度接続したあと、操作をやり直してください。
E1030	マガジンを取り出さずに本機が取り外されました。 →本機とパソコンを再度接続してマガジンを取り出したあと、本機をパソコンから取り外してください。
E1040	書き込み処理に失敗しました。既にファイルを書き込み中です。 →実行中のファイル書き込みが完了したあと操作をやり直してください。
E2000	チェンジャーメカ、または周辺回路の故障を検出しました。 →再度操作をやり直してください。 →本機をパソコンおよび AC アダプターから取り外して再度接続したあと、操作をやり直してください。
E2010	チェンジャーメカ、またはドライブの動作に失敗しました。 →専用 USB ケーブルをパソコンから抜き差ししたあと、操作をやり直してください。 →本機をパソコンおよび AC アダプターから取り外して再度接続したあと、操作をやり直してください。
E2020	本機内部の RFID モジュールとの通信に失敗しました。 →専用 USB ケーブルをパソコンから抜き差ししたあと、操作をやり直してください。 →本機をパソコンおよび AC アダプターから取り外して再度接続したあと、操作をやり直してください。
E3000	ドライブのエラーを検出しました。マガジン内のメディアの異常、ドライブまたはドライブ周辺回路の故障です。 →別のマガジンで試してください。
E3010	書き込み処理に失敗しました。マガジン内のメディアの異常、ドライブまたはドライブ周辺回路の故障です。 →別のマガジンで試してください。
E3020	ドライブシステム、マガジンの複合要因により記録処理に失敗しました。マガジンへの記録は禁止状態になります。 →別のマガジンで試してください。
E3030	読み取り処理に失敗しました。マガジン内のメディアの異常、ドライブまたはドライブ周辺回路の故障です。 →別のマガジンで試してください。

コード	対処方法
E3040	RFID タグが異常です。マガジンへの記録は禁止状態になります。 →別のマガジンで試してください。
E3050	マガジンのフォーマットに失敗しました。 →再度操作をやり直してください。 それでも同じエラーを検出する場合、別のマガジンで試してください。
E3060	設置状態の変化を検出したので、処理を中断しました。 →本機を元の設置状態に戻してください。 →エクスプローラーのエラーメッセージが表示された場合は、キャンセルを選択したあと、エクスプローラーでの操作をやり直してください。
E3070	チェンジャーメカ、またはドライブの動作に失敗しました。 →本機からマガジンを取り出して再度挿入してください。
E4000	マガジンのフォーマットに失敗しました。 →再度操作をやり直してください。 それでも同じエラーを検出する場合、別のマガジンで試してください。
E4010	マガジンのファイナライズに失敗しました。 →再度操作をやり直してください。それでも同じエラーを検出する場合、専用 USB ケーブルをパソコンから抜き差ししたあと、操作をやり直してください。 →本機をパソコンおよび AC アダプターから取り外して再度接続したあと、操作をやり直してください。
E4020	ファーム更新に失敗しました。 →再度操作をやり直してください。それでも同じエラーを検出する場合、専用 USB ケーブルをパソコンから抜き差ししたあと、操作をやり直してください。 →本機をパソコンおよび AC アダプターから取り外して再度接続したあと、操作をやり直してください。
E4030	エラーログ取得に失敗しました。 →再度操作をやり直してください。それでも同じエラーを検出する場合、専用 USB ケーブルをパソコンから抜き差ししたあと、操作をやり直してください。 →本機をパソコンおよび AC アダプターから取り外して再度接続したあと、操作をやり直してください。
E4040	履歴ファイルのオープンに失敗しました。 →再度操作をやり直してください。それでも同じエラーを検出する場合、専用 USB ケーブルをパソコンから抜き差ししたあと、操作をやり直してください。 →本機をパソコンおよび AC アダプターから取り外して再度接続したあと、操作をやり直してください。
E4050	履歴ファイルのコピーに失敗しました。 →再度操作をやり直してください。それでも同じエラーを検出する場合、専用 USB ケーブルをパソコンから抜き差ししたあと、操作をやり直してください。 →本機をパソコンおよび AC アダプターから取り外して再度接続したあと、操作をやり直してください。
E4060	設定に失敗しました。 →再度操作をやり直してください。それでも同じエラーを検出する場合、専用 USB ケーブルをパソコンから抜き差ししたあと、操作をやり直してください。 →本機をパソコンおよび AC アダプターから取り外して再度接続したあと、操作をやり直してください。

- これらの対処を繰り返し実行してもエラーが発生する場合は、修理が必要です。お買い上げの販売店へ連絡してください。

警告コード表

コード	対処方法
W1010	ドライバーソフトのアップデートに失敗しました。 → 29 ページの「ソフトウェアに関する問題」を参照して対処してください。
W2000	このマガジンには対応していません。 →対応しているマガジンをお使い下さい。
W2010	マガジンの出し入れに失敗しました。 →マガジンを取り出したあと、操作をやり直してください。
W2011	ベリファイで保存に適した記録品質でないことを検出しました。 →該当マガジンから別マガジンへのコピーを推奨します。
W3050	フォーマットに失敗しました。 →マガジンが書き込み防止状態です。マガジン裏面の書き込み防止スイッチを「書き込み可能」にしてからフォーマットしてください。
W4000	フォーマットに失敗しました。 → BD-RE マガジンを挿入してください。
W4001	フォーマットに失敗しました。 →マガジンにアクセス中です。アクセスが終了してからフォーマットしてください。
W4002	フォーマットに失敗しました。 →マガジンが書き込み防止状態です。マガジン裏面の書き込み防止スイッチを「書き込み可能」にしてからフォーマットしてください。
W4003	フォーマットに失敗しました。 →マガジンが異常検出による書き込み禁止（ライトプロテクト）状態です。「異常検出によるライトプロテクト解除」をしてからフォーマットしてください。
W4010	ファイナライズに失敗しました。 → BD-R マガジンを挿入してください。
W4011	ファイナライズに失敗しました。 →マガジンにアクセス中です。アクセスが終了してからファイナライズしてください。
W4012	ファイナライズに失敗しました。 →マガジンが書き込み防止状態です。マガジン裏面の書き込み防止スイッチを「書き込み可能」にしてからファイナライズしてください。
W4013	ファイナライズに失敗しました。 →マガジンが異常検出による書き込み禁止（ライトプロテクト）状態です。「異常検出によるライトプロテクト解除」をしてからフォーマットしてください。
W4020	ファーム更新に失敗しました。 →マガジンが挿入されています。マガジンをイジェクトしてください。
W4021 W4022	ファーム更新に失敗しました。 →ファイルが誤っています。正しいファイルを選択してください。
W4050	ファイルのコピーに失敗しました。 →マガジンへはコピーできません。ファイルの保存先をマガジン以外にしてください。

コード	対処方法
W4060	設定に失敗しました。 →マガジンにアクセス中です。アクセスが終了してから設定を変更してください。
W4070	イジェクトに失敗しました。 →マガジンにアクセス中です。アクセスが終了してからイジェクトしてください。

- これらの対処を繰り返し実行しても警告が発生する場合は、お買い上げの販売店へ連絡してください。

仕様

DATA ARCHIVER

品番	USB インターフェースモデル: LB-SC90U0J
電源	DC16 V(専用 AC アダプター使用)
消費電力(AC アダプター含む)	待機電力:1.4 W 記録時:5.6 W
電源コード	AC100 V
寸法	幅:68.5 mm、97 mm(スタンド装着時) 高さ:170 mm(突起部含む)、174 mm(スタンド装着時、突起部含む) 奥行:278 mm(突起部除く)
質量	約 1.8 kg(マガジン、AC アダプター除く) 約 2.2 kg(マガジン搭載時、ただし AC アダプター除く) 約 0.05 kg(スタンドのみ)
最大データ転送速度	18 MB/ 秒(BD-R マガジン使用時)、 9 MB/ 秒(BD-RE マガジン使用時)
使用可能 BD-R マガジン	品番:LM-BW12LB1J 1.2 TB Recordable マガジン 品番:LM-BW6LB1J 600 GB Recordable マガジン
使用可能 BD-RE マガジン	品番:LM-BX6B1J 600 GB Rewritable マガジン (繰り返し利用可能)
HF 帯 RFID モジュール	周波数:13.56 MHz 規格:ISO/IEC 14443(Type A)準拠
レーザー	波長:405 nm
ホストインターフェース	USB3.0

周囲温度・湿度条件	動作時 温度:10 ℃～ 40 ℃ (勾配:10 ℃ / h 以内) 湿度:20 %～ 80 %RH (結露なきこと) 輸送時 温度:−20 ℃～ 60 ℃ 湿度:10 %～ 90 %RH (結露なきこと)
設置条件	前面:300 mm 以上空間を空ける (マガジン挿入のため) 背面:150 mm 以上空間を空ける (コード類のスペース確保のため) 傾斜:3° 以内(左右方向)、3° 以内(奥行方向)

AC アダプター

入力電圧(AC)	AC100 V ～ 240 V(電源コードを除く)
入力周波数	50 Hz/60 Hz
出力電圧(DC)	DC16 V
出力定格電流	3.75 A

マガジン

ディスク種類	品番:LM-BW6LB1J 600 GB Recordable マガジン
記録容量	600 GB(アンフォーマット時)
最大データ転送速度	18 MB/ 秒
HF 帯 RFID タグ	規格:ISO/IEC 14443(TypeA)準拠
ライトプロテクト	書き込み防止スイッチ
背表紙ラベル領域寸法	縦 18.5 mm ×横 107.6 mm
寸法	マガジン 幅 138.5 mm × 奥行 126 mm × 厚み 31 mm ケース 幅 140 mm × 奥行 126 mm × 厚み 32 mm
質量(ケースを含む)	約 390 g
周囲温度・湿度条件	動作時 温度:10 ℃～ 40 ℃ (勾配:10 ℃ / h 以内) 湿度:20 %～ 80 %RH (勾配:10 %/ h 以内、結露なきこと) 保存時 温度:−10 ℃～ 55 ℃ (勾配:15 ℃ / h 以内) 湿度:5 %～ 90 %RH (勾配:10 %/ h 以内、結露なきこと) 輸送時 温度:−20 ℃～ 60 ℃ 湿度:10 %～ 90 %RH (結露なきこと)

1 TB=1,000,000,000,000 B
1 GB=1,000,000,000 B
1 MB=1,000,000 B
1 kB=1,000 B

付録

著作権

- Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Microsoft Corporation のガイドラインに従って画面写真を使用しています。
- Adobeは、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- その他、文中の各種名称、会社名、商品名などは各社の商標または登録商標である場合があります。本文中では TM、® マークは一部明記していません。

用語集

RFID
近距離の無線通信で情報を読み書きする仕組み。マガジンに RFID タグ、本機には RFID リーダー・ライターが内蔵されており、マガジンの情報を管理する。

書き込み防止スイッチ
マガジンに備わっていて、データを誤って消去または上書きするのを防止するためのスイッチ。

キャッシュ
マガジン内のデータへのアクセスを高速化するために HDD 上に一時保存する領域。

テンポラリファイル / フォルダー
アプリケーションが一時的に作業中のデータを保存するために作るファイル / フォルダー。

ドライバーソフト
接続したアーカイバーの製品情報や動作情報を OS に伝え、OS がアーカイバーを正しく動作できるようにするためのソフトウェア。
本機では、パソコンに接続する前に、パソコンへのドライバーソフト（付属の DVD）のインストールを行う。

ファイナライズ
追記不可となるように処理を行うこと。本機の場合、マガジン内のディスクすべてにファイナライズが実施される。

フォーマット
データの読み書きができるようにマガジンを初期化すること。付属の DVD からインストールしたドライバーソフトでは本機に新規マガジンを入れたあと、所定の条件で自動的にフォーマットを行う。

ベリファイ
データが正しくマガジンに書き込みできるかの確認を行う。

ライトプロテクト
ボリュームに設定する論理的な書き込み禁止属性。マガジンを「書き込み防止」状態にする場合、マガジンの裏面にある書き込み防止スイッチで設定できる。
また、マガジンに異常があった場合に自動的に設定される「書き込み禁止」のことも指している。

さくいん

英数字

AC アダプター 8, 14, 28
ALL ベリファイ記録設定 19, 23
INFORMATION ランプ 8, 28
POWER ランプ 8, 28
RFID 10
USB 8, 11, 14, 27

あ行

アップデート
　ドライバーソフトのアップデート 26
　本機のアップデート 19, 21, 26
アンインストール 12, 26
イジェクトボタン 8, 15, 27
インストール 12
エラーコード 30, 31
エラーログ 19, 22, 30

か行

警告コード 30, 33

さ行

接地接続 14, 16
背表紙ラベル 9
背表紙ラベル領域 9

た行

縦置きスタンド 13
ドライバーソフト 12, 24
ドライブアイコン 17, 18

は行

ファームウェア 21, 24, 26
ファイナライズ 19, 21
ファイル / フォルダーの履歴 17, 19, 25
ファイル分割 19, 23
フォーマット 10, 19, 20

ま行

マガジン
　入れる / 取り出す 15, 27
　書き込み 17, 28
　書き込み防止 9, 24
　書き込み防止スイッチ 9
　種類 5, 10
　設定 / 管理 18, 24
　取り扱いと保管 10
　読み取り 28
マガジンとびら 8, 15

や行

ユーティリティ 18, 19, 29

ら行

ライトプロテクト 16, 22

この製品は日本国内専用です。
This unit is intended to be used in Japan only.

パナソニック株式会社
AVCネットワークス社

〒571－8504　大阪府門真市松生町 1 番 15 号
© Panasonic Corporation 2015

SQW0076
F0115HA0